# 国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

## 中部運輸局観光部

令和6年6月19日 定例記者懇談会発表



くお問い合わせ先>

中部運輸局 観光部観光企画課

担当 上井、唐澤

TEL: 052-952-8045

# 宿泊旅行統計調査 令和6年3月分 <速報値>

#### 1. 延べ宿泊者数

- 〇令和6年<u>3月</u>の中部管内の<u>延べ宿泊者数(全体)</u>は、<u>566万人泊</u>、<u>2019年同月比+1.7%(前年同月比+10.9%)</u> であった。
- ○そのうち日本人延べ宿泊者数は、505万人泊、2019年同月比+2.9%(前年同月比+4.7%)、外国人延べ宿泊者数は、61万人泊、2019年同月比-7.0%(前年同月比+119.4%)であった。

単位:千人泊

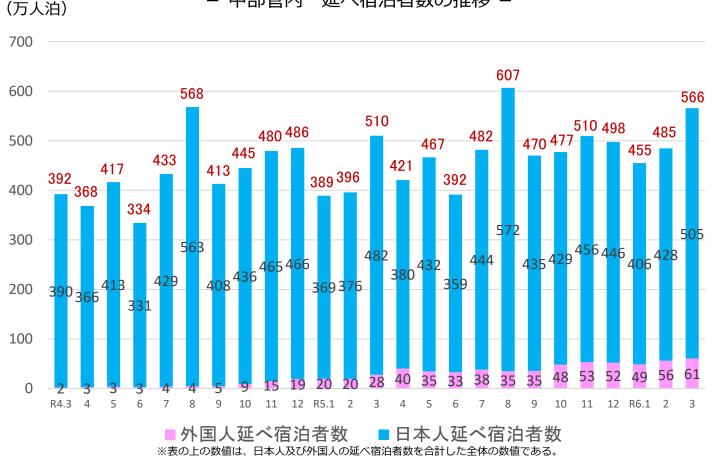
			延べ	宿泊者数(纟	È体)	日本	人延べ宿泊	者数	外国	人延べ宿泊	(参考)外国人比率		
`			2019年	令和6年	2019年 同月比	2019年	令和6年	2019年 同月比	2019年	令和6年	2019年 同月比	令和5年	令和6年
			令和5年		前年同月比	令和5年		前年同月比	令和5年		前年同月比		
福	Ħ	県	335	289	-13.8%	329	282	-14.2%	6	7	12.6%	1.5%	2.3%
	71		248		16.6%	244		15.7%	4		74.7%		
ılı±	阜	県	613	704	14.9%	491	564	15.0%	122	140	14.4%	9.9%	19.8%
Хш	<del>-</del>	示	557		26.3%	502		12.3%	55		154.0%		
静	岡	県	2,157	2,091	-3.0%	1,962	1,935	-1.4%	195	156	-20.0%	3.8%	7.5%
	ļΨJ	禾	1,914		9.3%	1,840	1,933	5.2%	74		111.9%		
愛	知	県	1,663	1,833	10.2%	1,363	1,543	13.2%	300	289	-3.6%	8.0%	15.8%
安	м	ж	1,652		10.9%	1,520	1,545	1.6%	132		118.5%		
=	重	県	795	742	-6.7%	764	725	-5.2%	31	17	-44.9%	1.7%	2.3%
=	ᆂ	禾	731	742	1.4%	719		0.8%	13		35.9%		
ch≠	中部管内計		5,563	5,658	1.7%	4,908	5,049	2.9%	654	609	-7.0%	5.4%	10.8%
TE			5,102	3,036	10.9%	4,825	3,049	4.7%	277	009	119.4%	5.4 70	
	(参考)		8,375	8,860	5.8%	7,496	7,848	4.7%	879	1,012	15.1%	5.7%	11.4%
昇龍	道9!	県計	7,812	0,000	13.4%	7,365	7,040	6.6%	448	1,012	126.1%	3.7 70	11.4%
	(参考)		3,071	3,278	6.7%	2,617	2,832	8.2%	453	446	-1.6%	6.8%	13.6%
東	毎3県	計	2,941	3,270	11.5%	2,740	2,032	3.3%	200	440	123.0%	0.6%	
_	è B	=	51,148	55,110	7.7%	41,633	42,128	1.2%	9,515	12,982	36.4%	14.9%	23.6%
	_ 4	4	50,678	55,110	8.7%	43,131	72,120	-2.3%	7,547	12,302	72.0%	14.570	

<sup>※</sup>観光庁「宿泊旅行統計調査」2019年確定値、令和5年速報値、令和6年3月第2次速報値による。

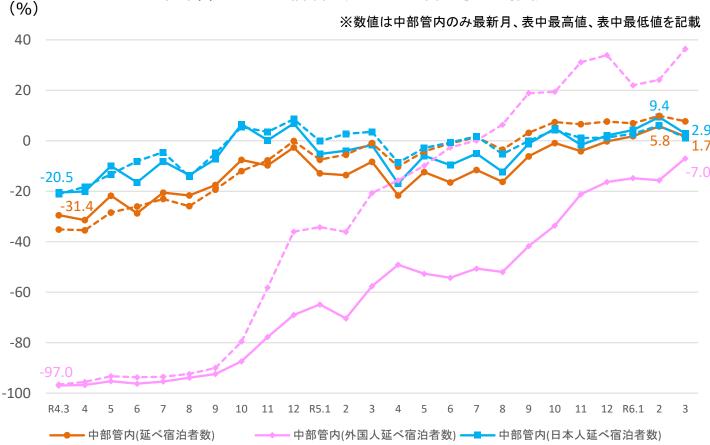
<sup>※</sup>従業者数10人未満の施設を含む。 ※端数処理の関係で合計値及び割合が異なることがある。

<sup>※</sup>福井県、昇龍道9県、全国の数値には令和6年能登半島地震の二次避難者が含まれている可能性がある。

#### 延べ宿泊者数の推移 -中部管内

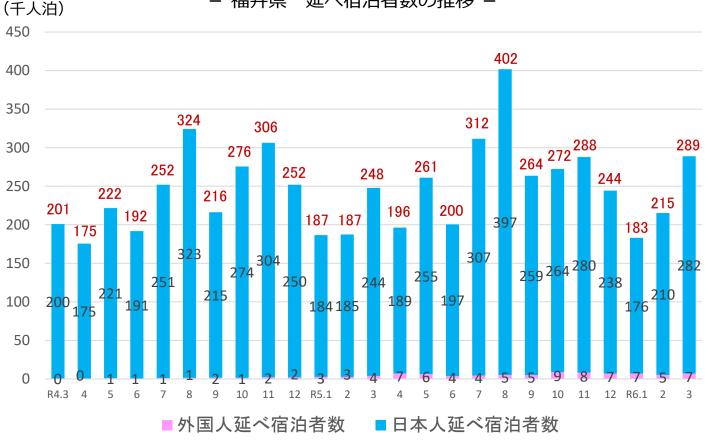


# 中部管内 延べ宿泊者数 2019年同月比の推移 -

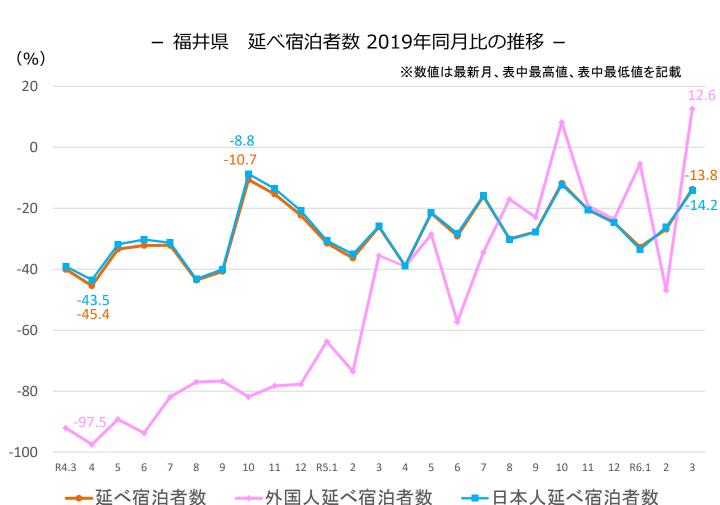


令和4年確定値、令和5年速報値、

## - 福井県 延べ宿泊者数の推移 -



※表の上の数値は、日本人及び外国人の延べ宿泊者数を合計した全体の数値である。

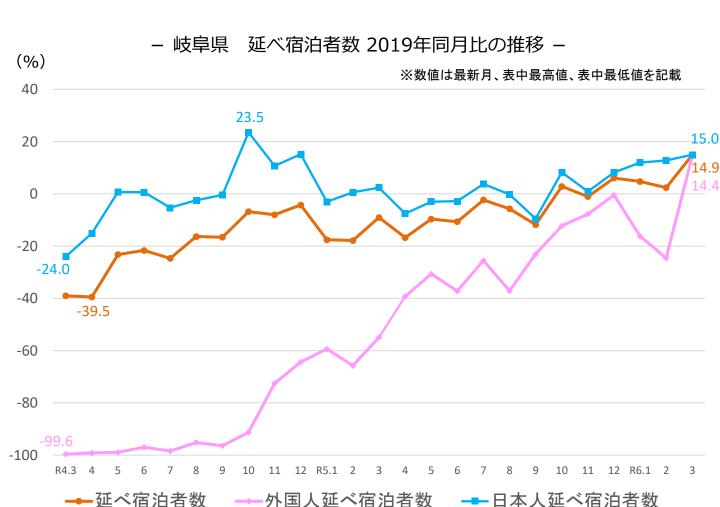


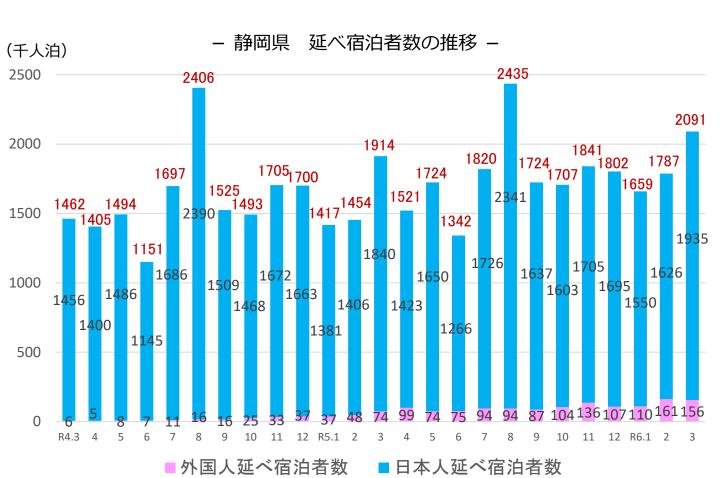
※観光庁「宿泊旅行統計調査」2019年確定値、令和4年確定値、令和5年速報値、令和6年3月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。 ※令和6年能登半島地震の二次避難者が含まれている可能性がある。

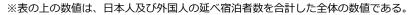
## - 岐阜県 延べ宿泊者数の推移 -

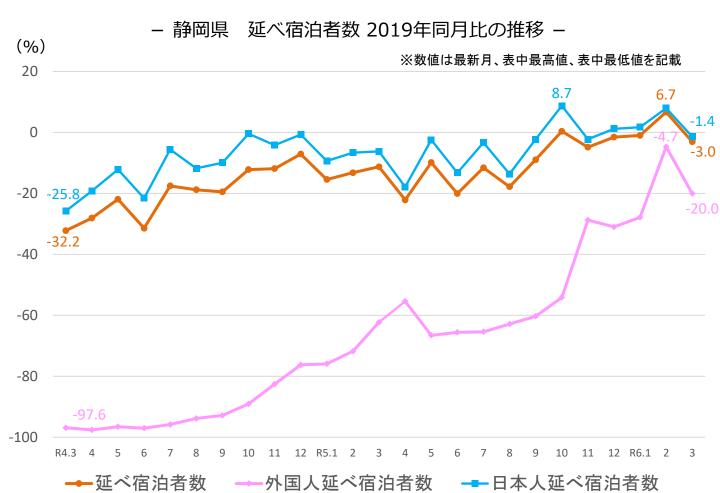


※表の上の数値は、日本人及び外国人の延べ宿泊者数を合計した全体の数値である。

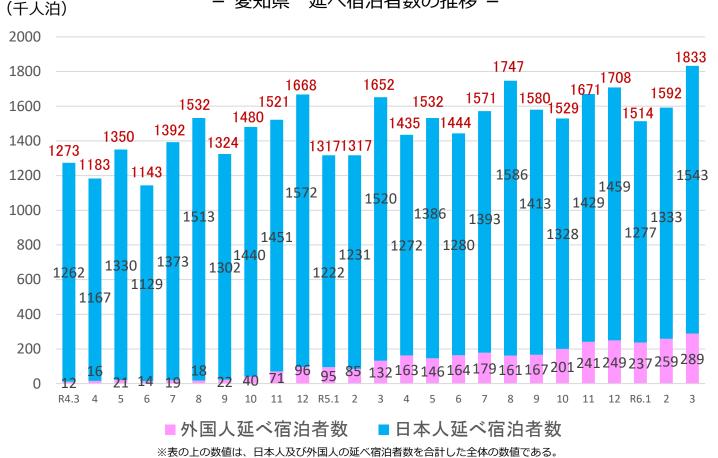


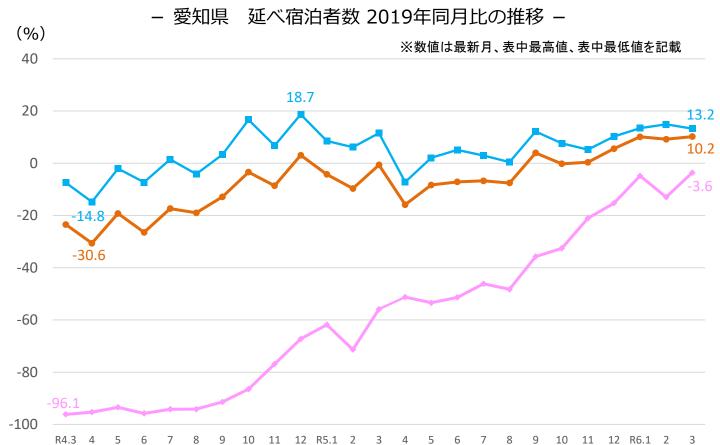






## 愛知県 延べ宿泊者数の推移 -

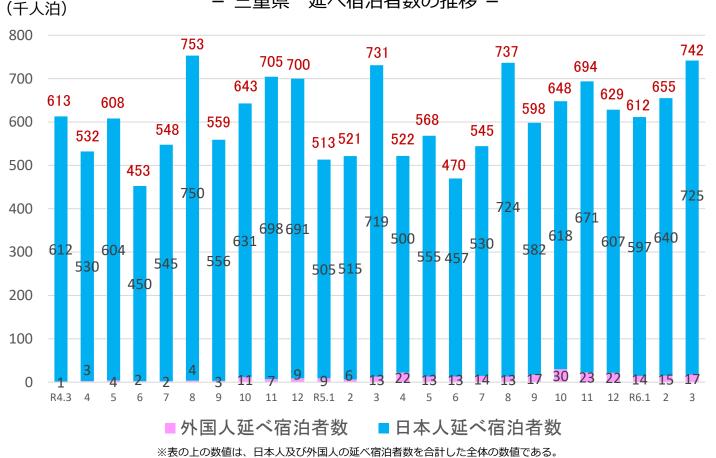


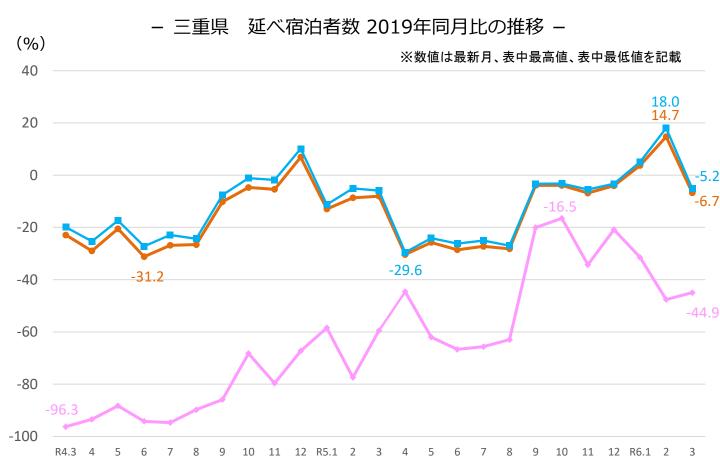


-延べ宿泊者数

日本人延べ宿泊者数

## 延べ宿泊者数の推移 -





日本人延べ宿泊者数

#### 2. 客室稼働率

〇中部管内の客室稼働率は、全体で <u>58.5%</u>であった。宿泊施設のタイプ別では、<u>旅館で38.7%</u>、<u>リゾートホテルで54.8%、ビジネスホテルで74.0%、シティホテルで70.4%、簡易宿所で22.6%</u>であった。

#### -令和6年3月 客室稼働率 (第2次速報)-

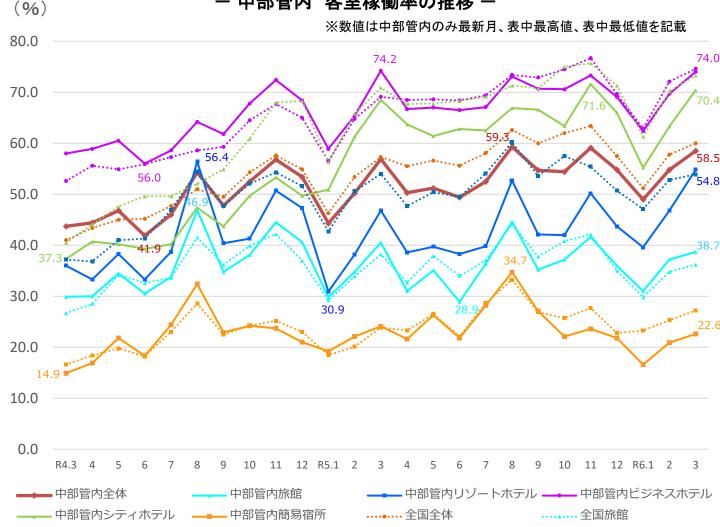
	全体			旅館			リゾートホテル			ビジネスホテル			シティホテル			簡易宿所		
	稼働率 (%)	順位	2019年 同月差	<b>稼働率</b> (%)	順位	2019年 同月差	稼働率	順位	2019年 同月差	稼働率	順位 -	2019年 同月差	稼働率 (%)	順位	2019年 同月差	稼働率 (%)	順位	2019年 同月差
			前年 同月差			前年 同月差	(%)		前年 同月差	(%)		前年 同月差		70(12	前年 同月差			前年 同月差
福井県	45.9	40	-3.4 1.8	22.4	47	-11.9 -10.0	47.7	22	10.1 -6.8	1 75 2	15	-5.6 -1.2	68.7	26	5.9 29.9	12.3	34	4.0 -1.5
岐阜県	50.2	33	-6.6	35.7	28	-5.4	45.2	27	-4.4	70.9	24	-9.7	62.9	36	-12.0	25.7	1.3	0.1
	50.2		5.1			-2.5			-2.0			13.5	02.5		9.3			1.2
静岡県	55.7	24	-7.3 1.5	46.6	7	-8.1 -2.0	57.7	14	-5.4 14.6	70.3	27	-6.9 -5.0	72.8	18	-4.8 0.0	19.6	15	3.2 -2.7
愛知県	67.7	5	-3.1 1.7	28.4	41	-7.4 0.3	44.2	30	1.4 -2.0	77.5	10	-0.2 0.1	69.8	22	-9.5 1.3	32.1	9	-0.5 -1.0
三重県	58.6	16	-0.6	43.4	11	-2.9 -2.1	59.8	12	-1.2 -4.0	72.4	19	-1.8 -2.0	80.5	3	1.4	18.6	18	8.3 -4.7
中部管内	58.5	-	-4.6 1.6	38.7	-	-6.7 -1.8	54.8	-	-3.2 8.0	74 0	-	-3.4 -0.2	70.4	-	-7.8 1.9	22.6	-	3.0
全国	60.0	-	-3.4 2.7	36.2	-	-3.6 -2.0	53.9	-	-6.8 -0.1	74.6	-	-2.6 5.5	73.3	-	-7.7 2.4	27 2:	-	-4.1 3.3

(中欄の順位は都道府県順位)

..... 全国リゾートホテル

※観光庁「宿泊旅行統計調査」2019年確定値、令和5年速報値、令和6年3月第2次速報値による。 ※従業者数10人未満の施設を含む。

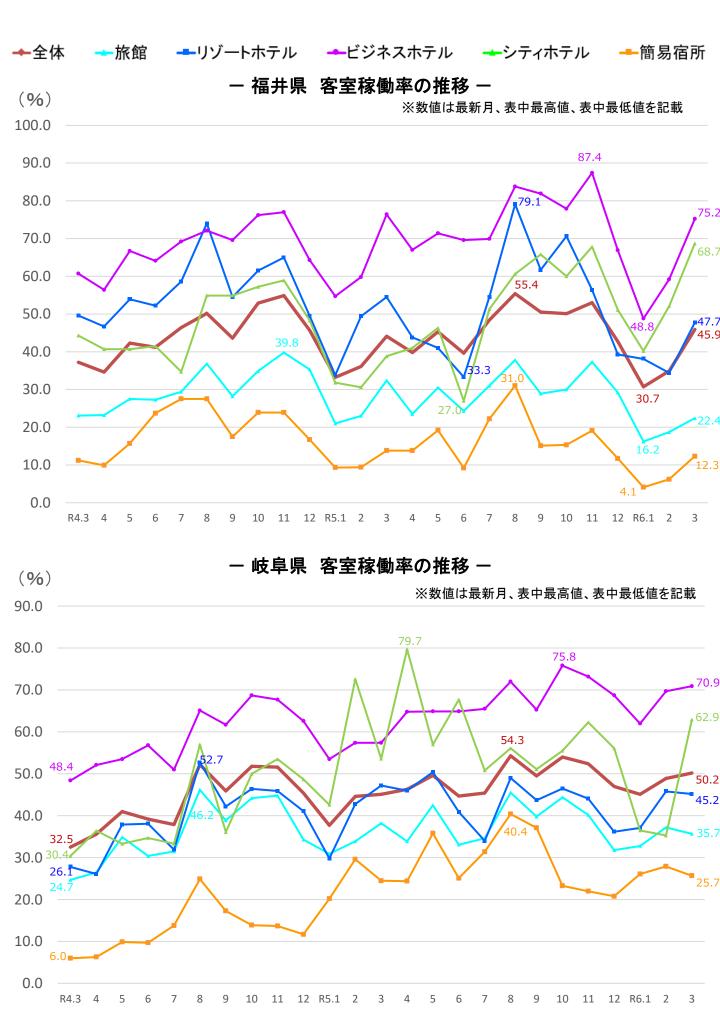
#### - 中部管内 客室稼働率の推移 -

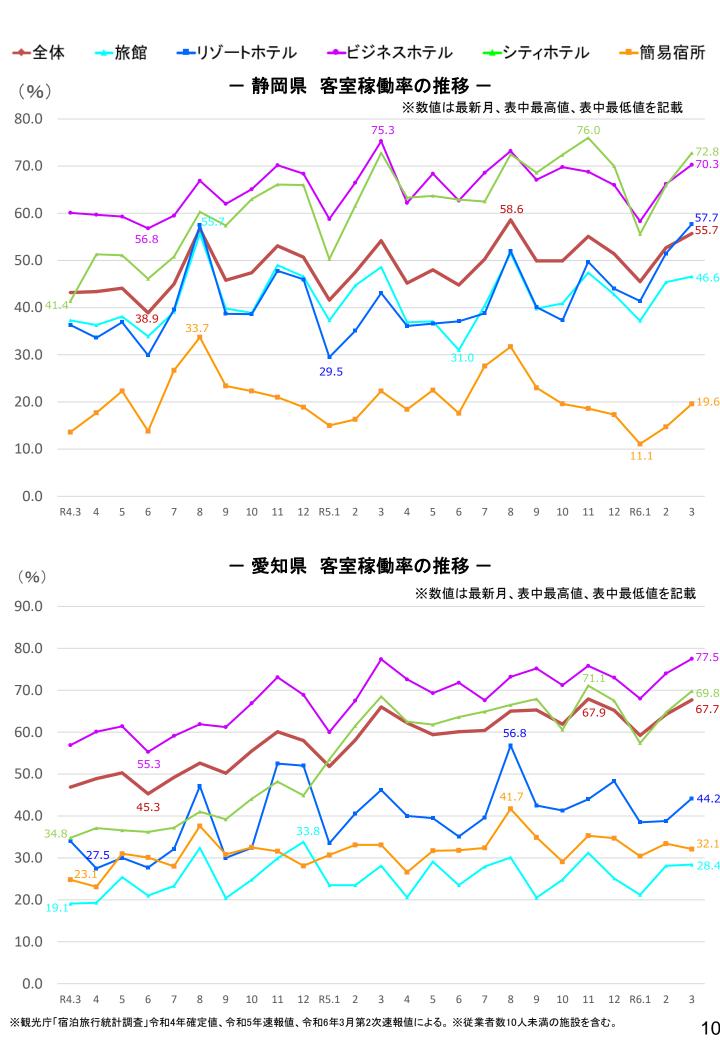


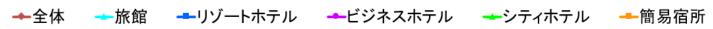
..... 全国シティホテル

..... 全国ビジネスホテル

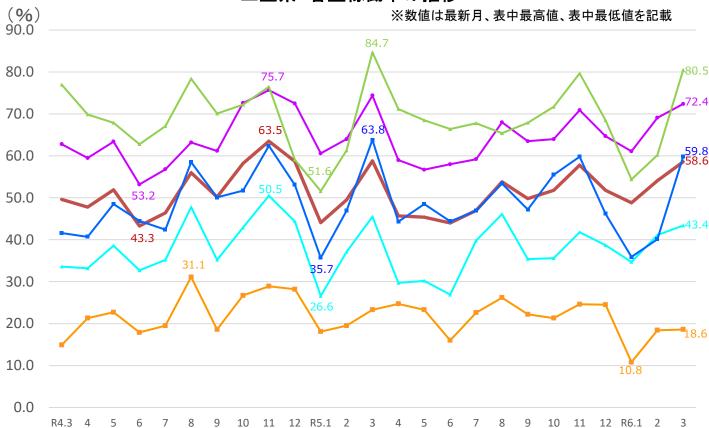
.....全国簡易宿所







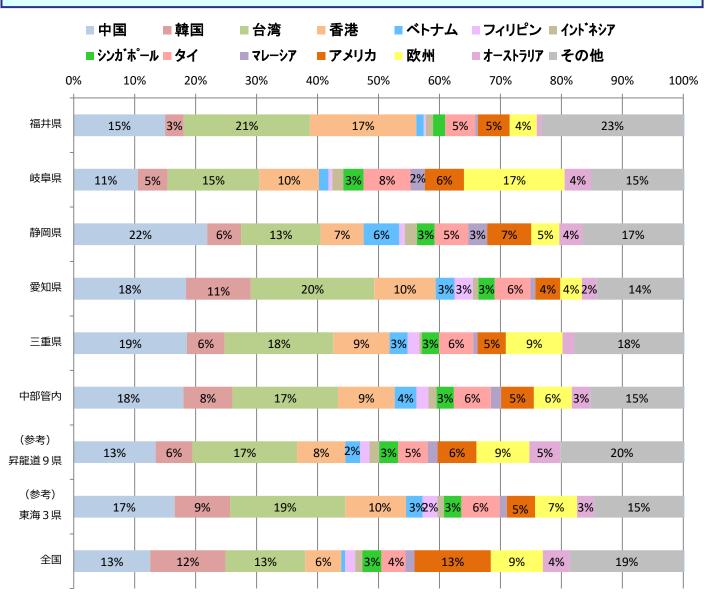
# - 三重県 客室稼働率の推移 -



※観光庁「宿泊旅行統計調査」令和4年確定値、令和5年速報値、令和6年3月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。

#### 3. 国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数の割合

- 〇中部管内では、第1位が中国(18%)、第2位が台湾(17%)、第3位が香港(9%)で、上位3カ国で全体の45%を占める。
- ○全国との比較においては、中部管内では、中国、台湾、香港、ベトナム、タイの割合が高い。



※観光庁「宿泊旅行統計調査」令和6年3月第2次速報による。 ※構成比数値の2%未満は記載を省略している。

※従業者数10人以上の施設のため、合計値が一致しない場合がある。 ※欧州は、英国・フランス・ドイツ・イタリア・スペインの5カ国。

#### (参考)令和6年4月の第1次速報

- 〇令和6年4月の全国の延べ宿泊者数(全体)は、5,096万人泊で、2019年同月比+0.5%(前年同月比+11.9%)であった。そのうち、日本人延べ宿泊者数は、3,781万人泊で、2019年同月比-4.1%(前年同月比+5.0%)、外国人延べ宿泊者数は、1,315万人泊で、2019年同月比+16.5%(前年同月比+38.1%)となり、延べ宿泊者全体に占める外国人宿泊者の割合は25.8%であった。
- ※ 令和6年4月の第1次速報には県別データは公表されていない。

(参考) 観光庁発表URL https://www.mlit.go.jp/kankocho/news02\_00010.html